

曲想を感じ取り、音楽の背景を理解して鑑賞しよう。

ブルタバ (モルダウ)

連作交響詩「我が祖国」から

スメタナ 作曲



比べてみよう



▶ p.37

全曲構成

連作交響詩「我が祖国」

第1曲 ビシェフラト (高い城)

第2曲 **ブルタバ (モルダウ)**

第3曲 シャールカ

第4曲 ボヘミアの森と草原から

第5曲 ターボル

第6曲 ブラニーク

- 曲想と曲全体の構成との関わりを考えながら鑑賞しよう。
- 音楽の背景を理解して曲全体の構成を聴き取ろう。



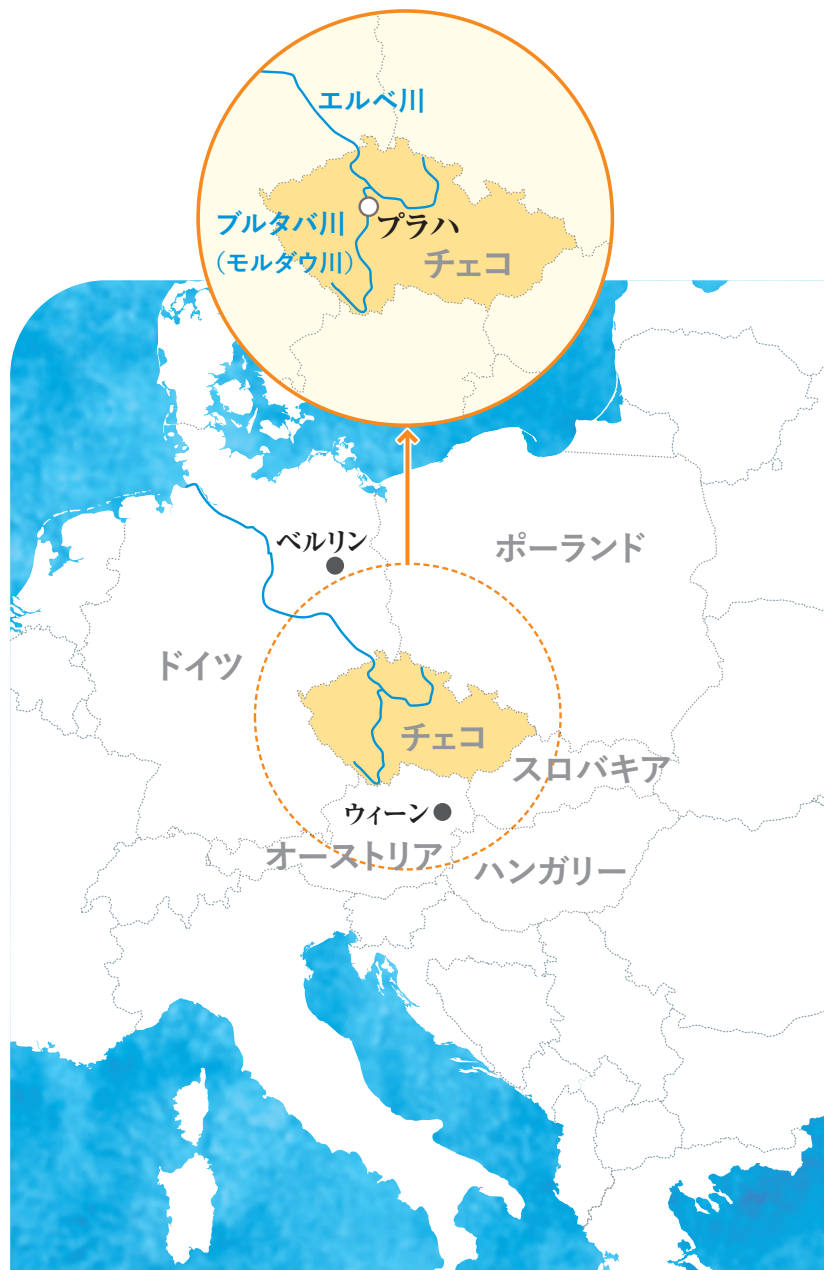
プラハの街を流れるブルタバ川

34 ~ 35 - 1

- ・ B4の用紙で印刷してください。
- ・ 点線で切ると実際の大きさになります。

「ブルタバ（モルダウ）」は、作曲者スメタナの祖国チェコに対する思いを、ブルタバ川の様子や^{りゅういき}流域の情景などに^{たく}託して、音楽で表現しています。

川の流れとともに移り変わる情景を、どのようにオーケストラで表しているのかを、作曲者の思いを感じ取りながら^き聴いてみましょう（▶ p.36 「この曲に寄せる作曲者の解説」 参照）。



現在のヨーロッパ地図

34 ~ 35 - 2

- ・ B4の用紙で印刷してください。
- ・ 点線で切ると実際の大きさになります。

楽曲について

「我が祖国」は、チェコ共和国西部のボヘミア地方の伝説や自然を題材にして作曲された、六つの楽曲からなる連作交響詩^{こうきょうし}です。この作品には、作曲当時、オーストリア・ハンガリー^{ていこく}帝国から独立しようとしていた祖国に対するスメタナの思いが満ちています。

「ブルタバ」は、この連作交響詩の2曲めにおかれた楽曲で、ボヘミア地方を南北に流れるブルタバ川^{けん}（ドイツ語圏^{けん}ではモルダウ川）のさまざまな^{すがた}姿と、周囲の景色や人々の生活^{ひとびと}が表現されています。

交響詩とは

19世紀の中頃^{ごろ}に成立した、自然や文学的な内容などを、オーケストラを用いて自由な形で描く音楽^{えが}のことです。

ブルタバの 二つの水源

フルート（最初の水源）

Allegro comodo, non agitato（適度に速く、激しくしない）



クラリネット（第2の水源）



34 ~ 35 - 3

- ・ B4の用紙で印刷してください。
- ・ 点線で切ると実際の大きさになります。

ブルタバの 主題

原曲のチェコ民謡を
変形しています。

第1 ヴァイオリン、オーボエ



森 — 狩り

ホルン



村の (田舎の) 結婚式

第1 ヴァイオリン、クラリネット



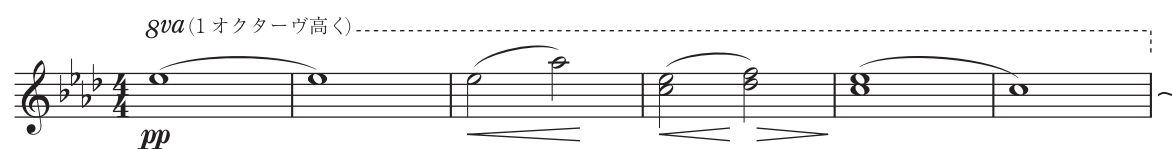
月、 水の精の踊り

フルート



ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ

(譜例は第1 ヴァイオリン)



34 ~ 35 - 4

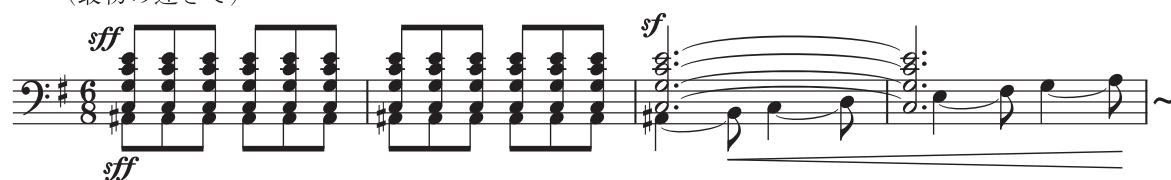
- B4の用紙で印刷してください。
- 点線で切ると実際の大きさになります。

聖ヨハネの 急流

金管楽器、チェロ、コントラバス、打楽器

(^{ふれい}譜例はホルン、チェロ、コントラバス)

(最初の速さで)



ブルタバ、 ^{ひろびろ}広々とした流れ

^{みんよう}チェコ民謡がそのまま用いられています。

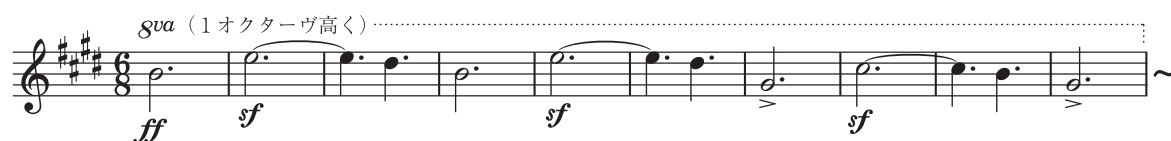
ピッコロ、フルート、オーボエ、第1ヴァイオリン

Più moto (今までより動いて)



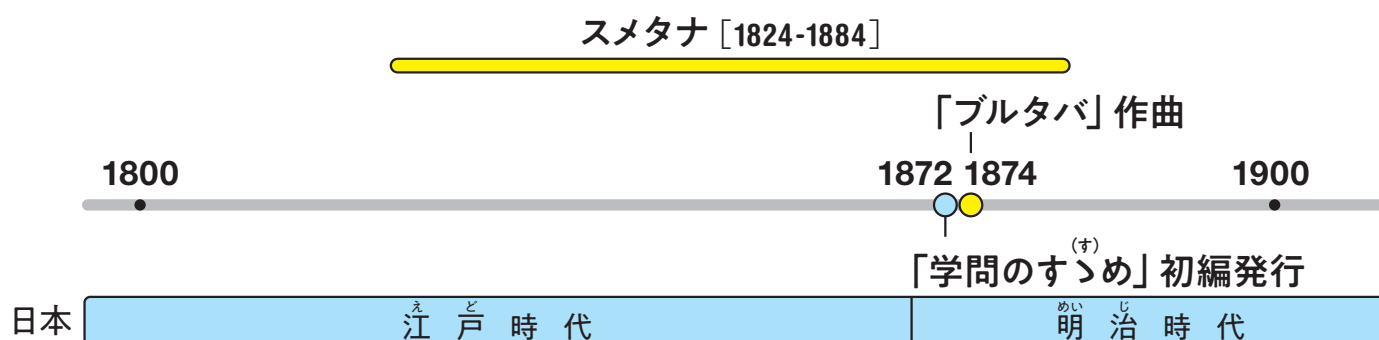
ビシェフラトの モチーフ

木管・金管楽器 (譜例はフルート)



ビシェフラト…「^わ我が祖国」の第1曲 (▶ p.34 「全曲構成」 参照)。

! 〈スメタナの時代〉



36 - 1

- ・ B4の用紙で印刷してください。
- ・ 点線で切ると実際の大きさになります。

作曲家 スメタナについて

チェコのボヘミア地方出身。プラハでピアノと作曲を学んだ後、スウェーデンで指揮者として活躍。1861年にチェコの独立運動に参加するために祖国に戻ると、新しい国民音楽の創作に力を注ぎました。スメタナはチェコ国民楽派の創始者といわれています。



ベドルジフ・スメタナ
[1824-1884]

この曲に寄せる作曲者の解説

この作品はブルタバの流れを描写している。それは暖かいほうと冷たいほうの二つのブルタバの最初の源に耳をそばだて、それから二つの川の合流をたどる。そして広い草原と森を通り抜け、楽しい祭りを祝っている人々のいる地方を通して、ブルタバの流れを追っていく。銀色の月光のもとに水の精が輪舞を舞い、誇らしげな城や、いかめしい廃墟が荒々しい岩で変形してしまった所も通り過ぎていく。ブルタバは、聖ヨハネの急流では泡立ち渦巻く。それから幅広い流れとなって、プラハに流れ込むと、ビシェフラトの城がその岸辺に姿を現す。ブルタバは厳かに流れ進み、見えなくなつて、ついにエルベに注ぎ込む。

ビシェフラトの城… チェコ建国の女神が結婚したと言われている居城のこと。

36 - 2

- B4の用紙で印刷してください。
- 点線で切ると実際の大きさになります。